

# 山本地域県管理河川減災対策協議会

## 次 第

### 1 会議概要

### 2 協議事項

内水対策の取組方針

- 1) 内水被害状況
- 2) 内水対策の種類と特徴
- 3) 内水対策の取組方針
- 4) 規約改定

### 3 報告事項

- 1) 平成29年7月豪雨等のふりかえり
- 2) 減災対策の取り組み状況
- 3) 浸水想定区域図の作成状況と水位周知河川の追加予定
- 4) 避難確保計画の作成状況と支援状況

### 4 その他情報提供など

- ・国土交通省水管理・国土保全局
- ・国土交通省東北地方整備局
- ・秋田地方气象台
- ・秋田県総務部県総合防災課
- ・秋田県農林部農地整備課
- ・秋田県建設部下水道マネジメント推進課
- ・秋田県建設部河川砂防課

## 会議概要について（説明資料）

### 1 これまでの経緯

昨年11月21日に開催された「秋田県・市町村協働政策会議」において、市長会から「広域的かつ総合的な水害対策の推進」が提案されています。具体的には「内水排除や雨水貯留など」を主な対策として、広域的な視野に立って水害対策を検討、実施する体制づくりが必要であるという内容でした。

これに対し、県管理河川減災対策協議会に新たに内水対策を追加し、下水道、農林分野の担当者も加え、内水対策を含めた総合的な水害対策を、県と市町村の協働で構築したいと回答しています。

今回は、協議事項として内水対策の取組方針を、報告事項として浸水想定区域図や避難確保計画の作成状況などについて、取り上げていくものです。

### 2 協議事項

内水対策の取組方針

#### 1) 内水被害状況・・・【資料－1】

昨年11月21日に開催された県・市町村協働政策会議における市長会からの提案内容と県回答を整理しています。また、過去の内水被害状況を集計し、ハード整備には長い年月と多額の予算が必要であり、ソフト対策も含めた効率的で経済的な対策の検討が必要であることを整理しています。

#### 2) 内水対策の種類と特徴・・・【資料－2】

内水対策の種類と特徴について、ハード対策とソフト対策の主要なものを整理しています。

#### 3) 内水対策の取組方針・・・【資料－3】

- ・内水被害箇所の情報共有
- ・内水被害の原因と対策の検討

について、協議会で取り組むこととします。

今年度は、協議会終了後に各振興局建設部が事務局となり、任意形式により市町村等の関係機関と、内水被害箇所の情報共有と、内水対策の手法・実現可能性について検討する箇所の抽出に取り組むこととします。

#### 4) 規約改定・・・【資料－4】

上記に伴い、協議会で内水対策に取り組むこととし、下水道（全地域振興局）、農林（仙北地域振興局のみ）の担当者をアドバイザーとして加えるため、規約を改定します。

### 3 報告事項

#### 1) 平成29年7月豪雨等のふりかえり・・・【資料－5】

豪雨被害の状況をふりかえり、市町村アンケートを通して見えてきた課題とそれに対する協議会での対応について整理しています。

- ・平成29年の豪雨の状況
- ・被害の状況（外水被害、内水被害等）
- ・ホットラインの実施状況
- ・避難判断水位への到達時間
- ・市町村へのアンケート調査から見えた課題
- ・協議会での意見と対応

#### 2) 減災対策の取り組み状況・・・【資料－6】

概ね令和3年度までに「迅速かつ確実な避難を可能にする地域防災力向上」を協議会の目標に掲げており、主な取組とその状況について整理しています。

#### 3) 浸水想定区域図の作成状況と水位周知河川の追加予定・・・【資料－7】

浸水想定区域図の作成状況と水位周知河川の追加予定時期について整理しています。

### 4 その他情報提供など

これまでの議論に関連する情報について、アドバイザー等の関係機関から提供いただいた資料です。

#### ○国土交通省 水管理・国土保全局

令和2年出水期を迎えるにあたっての「大規模氾濫減災協議会」の運用について

#### ○国土交通省東北地方整備局

水災害の特徴と対策について

#### ○秋田地方気象台

防災気象情報の伝え方の改善策と推進すべき取組について

#### ○秋田県総務部県総合防災課

秋田県災害情報発信システムの運用について

#### ○秋田県農林部農地整備課

田んぼダムについて

#### ○秋田県建設部下水道マネジメント推進課

下水道における浸水対策について

#### ○秋田県建設部河川砂防課

緊急浚渫推進事業債について